

市長施政方針

北秋田市議会3月定例会で津谷市長が主な事業と施策の大綱を説明しました。市民の皆さんに理解を深めていただくため、施政方針の冒頭部分をご紹介します。 ※広報用の一部を変更しています。

令和7年度は、5期目の市政運営にあたり「人が集まる、活気あふれる北秋田市」をテーマに掲げ、8つの重点項目のもと、各施策を展開してまいりました。

この間、憲政史上初の女性総理が誕生し、新たなリーダーのもと、経済対策や安全保障の強化、国民生活の安定などに対応する取組が進められている一方で、長期化する食料品やエネルギーなどの物価高騰に加え、自然災害の激甚化などにより、国内外の情勢の不透明感が一層増しています。

今夏を目的に「地域未来戦略」を取りまとめることとしております。

本市においては、人口減少が進む中であっても、誰もが安心・安全に暮らせる幸せあふれる持続可能なまちづくりを進めるため、豊かな自然と歴史を大切にしながら、市民との協働により「第3次北秋田市総合計画」に掲げる新たなまちの将来像である「森と歴史が息づき、幸せを紡ぐまち 北秋田」の実現に向け、各施策に取り組んでまいります。

森吉山の国立・国定公園化については、環境省による調査の結果、新たな国定公園としての資質が認められたことから、その早期実現に向けて、国や県と連携して取組を進めてまいります。

人々が集い、賑わいを創出する交流拠点として期待される「道の駅たかのす」のリニューアルについては、新たな魅力の創出に向けた検討を重ねながら、計画的に進めてまいります。

全国的に社会問題化しているクマ被害については、市民の安心・安全な暮らしを守るため、県や関係機関と連携し、被害防止に向けた対策を強化してまいります。

また、長期化する食料品やエネルギー価格の高騰、市街地周辺でのクマの出没により、市民生活や地域経済へも影響が及んでいることから、状況を的確に把握し、適切な施策により迅速

に対応してまいります。

子ども・子育て支援については、結婚支援をはじめ出産から保育、義務教育課程において実施している各種支援策を継続し、あわせて移住定住施策の推進のほか関係人口の創出に資する取組も推進してまいります。

一方で、各種施策の推進に当たっては財源の確保が重要であることから、各種支援制度の有効活用や自主財源の確保に努めてまいります。



▲全文はこちらから



主要事業紹介

令和8年度の重点施策から主な内容をお知らせします

森吉山の国定公園化へ向けて 機運醸成の取組を推進



主な内容

- ▶自然環境を核とした観光推進事業
森吉山などの自然資源を活かし、サイクリングイベントの開催やガイド人材の育成などの取組を行う。
- ▶森吉山の自然に親しむ機会創出事業
森吉山への理解と関心を高め、国定公園昇格に向けた機運醸成を行う。

魅力ある観光・地域振興の 拠点整備による賑わいの創出



主な内容

- ▶道の駅たかのす整備事業
アウトドア拠点や子育て応援機能を備えた施設として整備を進める。
- ▶大太鼓の館整備事業
展示内容の変更も含めた施設の改修を進める。

全国的に社会問題化している クマ被害防止に向けた対策の強化



主な内容

- ▶鳥獣被害防止対策事業
人とクマが緩衝する区域で捕獲を強化し寄せ付けない環境をつくる。
- ▶環境整備・侵入防止支援事業
放任果樹木の伐採や電気柵の設置、地域ぐるみで行う見通し確保の刈払い活動を支援する。
- ▶担い手確保・育成事業
捕獲従事者の負担軽減と担い手確保のため狩猟免許取得、銃器等の購入を支援する。

子ども・子育て支援を継続し 幸せを実感できるまちづくりを目指す



主な内容

- ▶きたあきた出産まると応援事業
安心・安全に出産を迎えられるよう、身体的・経済的な負担を和らげるための支援を行う。
- ▶幼保小の架け橋プログラム促進事業
教育保育の質の向上を目指し、就学前施設から学校への円滑な接続を図る取組を推進する。